

小平市第三次環境基本計画に基づく令和5年度の主な事業概要（環境部）について

地球環境 基本方針Ⅰ 地球温暖化・エネルギー対策の推進 【小平市地域エネルギービジョン】	
省エネルギーの推進	
① 電気自動車導入の拡充（総務課、産業振興課、文化スポーツ課、道路課、環境政策課・継続） 【予算額 9,922 千円】 東京都町村総合交付金の政策連携枠を活用し、電気自動車の導入を拡充して、環境負荷の軽減を図ります。（電気自動車 4 台、充電設備 1 基）	
② ESCO 事業を活用した公共施設の照明 LED 化等（図書館、公民館、市民協働・男女参画推進課ほか・継続） 【予算額 96,180 千円】 ESCO事業(※)を活用し、地域センター11館、公民館5館、図書館7館及び東部市民センターの照明をLED化します。令和5年度は工事を行い、令和6年度から供用開始します。 庁舎地下1階と7階の冷暖房設備・LED化、市立保育園（4園）、健康センター、公園灯、小川西グラウンド、天神テニスコート等の夜間照明等について、照明のLED化を行います。 ※ESCO事業…照明のLED化等による電気料金の削減分で経費を賄い、省エネ効果も保証する契約形態。	
③ 省エネ家電等買換えの助成（環境政策課・拡充） 【予算額30,000千円】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を活用し、エネルギー性能の高い家電等買い替えた家庭や事業所に、購入費用の一部を助成します。	
エネルギーの有効活用	
④ 省・創・蓄エネルギー機器等設置モニター助成の拡充（環境政策課・継続） 【予算額 15,000 千円】 太陽光発電設備、蓄電池、断熱窓、燃料電池を設置した家庭や事業所に対して、費用の一部を助成します。新たに、V2H（Vehicle to Home）の設置、照明のLED化、太陽光発電設備の交換を助成対象に追加するほか、2種類まで同時申請を可能とし、脱炭素化の取組を促進します。	
気候変動への適応	
⑤ 気候変動適応策の普及啓発（環境政策課・継続） 【予算額 50 千円】 気候変動に対する適応策の重要性を啓発する講座を開催し、市民及び市職員の意識の醸成を図ります。	
⑥ 雨水浸透柵助成事業（水と緑と公園課・継続） 【予算額 1,000 千円】 総合治水対策の一環として、住宅における雨水浸透施設の設置に対して必要な費用の一部を助成し、流水対策の推進を図ります。	
⑦ 公共下水道雨水整備の推進（下水道課・継続） 【予算額 79,026 千円】 浸水シミュレーションの結果を踏まえて、分流式下水道区域である、大沼町地区の雨水管渠築造工事等を行い、浸水リスクの低減を図ります。	
⑧ 雨水貯留・浸透施設の設置促進（下水道課・継続） 【予算額 82,535 千円】 雨水貯留・浸透施設（雨水流出抑制施設）設置等の付加的対策を促進し、浸水リスクの低減を図ります。令和5年度は、雨水流出抑制施設工事を行います。	

資源循環 基本方針Ⅱ 循環型社会の形成

廃棄物の発生抑制（リデュース）

⑨食べきり協力店制度の導入（資源循環課・新規） 【予算額 283 千円】

更なる食品ロス削減推進のため、食べ残し削減に取り組む市内飲食店を協力店として認定し、広報等を行うことで、事業者や市民の食品ロス削減に係る意識啓発を図ります。

資源の循環利用（リユース・リサイクル）

⑩食物資源資源化推進事業の推進（資源循環課・継続） 【予算額 18,683 千円】

燃やすごみの減量に向けて、家庭から出る生ごみを回収して堆肥化する事業を実施します。また、食物資源処理機器購入費を補助します。

適正処理の維持・向上

⑪ごみ分別アプリとLINEの機能連携（資源循環課・新規） 【予算額 242 千円】

現在稼働しているごみ分別アプリのうち、分別辞典機能をLINEと連携し、チャットポット機能を活用して対話型で分別検索できるようにし、市民の利便性向上を図る。

⑫災害廃棄物処理マニュアル策定（資源循環課・新規） 【予算額 5,126 千円】

災害発生時の災害廃棄物処理体制の強化を図ることなどを目的に、小平市災害廃棄物処理計画に基づいた職員の具体的な行動等を示す災害廃棄物処理マニュアルを作成します。

自然環境 基本方針Ⅲ 水と緑と生きものとの共生

【小平市生物多様性ビジョン】

生物多様性の理解と配慮行動

⑬小平生きもの調査隊（環境政策課・継続） 【予算額 495 千円】

小平市第三次環境基本計画に包含される生物多様性ビジョンに基づく取組として、引き続き、小・中学生を対象に生き物調査の体験会を開催し、生物多様性について普及啓発を実施するほか、これまでの生き物調査の写真等の展示会を実施します。

みどりと生きものの保全・創出

⑭都市計画公園等の整備（水と緑と公園課・継続） 【予算額 435,131 千円】

都市計画公園である鎌倉公園、鷹の台公園の整備に向けた検討を進めます。また、上水南町二丁目に寄附された土地の公園整備に着手します。

⑮用水路の整備及び維持管理（水と緑と公園課・継続） 【予算額 73,849 千円】

市民参加による清掃や浚せつ等を行うなど用水路の保全に努めます。また、用水路を取り巻く環境の変化を踏まえ、用水路の管理に関する方針を令和4,5年度で策定します。

⑯生垣造成補助事業（水と緑と公園課・継続） 【予算額 960 千円】

宅地における生垣の造成に対して費用の一部を助成します。

みどりと生きものの活用

⑰こだいら名木百選剪定費補助（水と緑と公園課・継続） 【予算額 400 千円】

こだいら名木百選に選ばれた樹木の剪定費用を補助します。

生活環境 基本方針Ⅳ 快適な生活環境の確保

大気・水・土壌環境等の監視と保全

⑰各種環境等の調査・指導（環境政策課・継続） 【予算額 6,737 千円】

道路環境調査や河川等水質調査等の各種調査の実施や、大気汚染防止法改正に伴うアスベスト対策の強化に対応し、工事現場への立入検査などの指導や工事発注者や請負業者への周知啓発に努め、良好な環境の保全を図っていきます。

身近な住環境問題への対応

⑱地域猫活動の推進（環境政策課・継続）

【予算額 541 千円】

飼い主のいない猫によるフン・尿等の被害を減らし生活環境を保持するために、活動を行うボランティア団体に対する、不妊手術や去勢手術にかかる費用の一部の補助、腕章や身分証の交付し、ボランティアへの支援を行うとともに、地域猫活動に関するチラシやポスターを作成し周知啓発を行います。

まちの環境美化の向上

⑳小平市まちの環境美化条例の施行に伴う取組の強化（環境政策課・継続）

【予算額 1,379 千円】

小平市まちの環境美化条例の施行に伴い、条例の周知啓発を図るとともに、ごみのポイ捨て等の行為を防止するため、環境美化指導員によるパトロールについて、夏季期間における夜間の巡回を試行的に実施します。

共通基盤 基本方針Ⅴ 学びと協働の推進

環境教育・学習の充実

㉑環境学習講座（環境政策課・継続）

【予算額 176 千円】

環境問題に対する知識の向上を図る内容や、市民版環境配慮指針で紹介しているエコな暮らしにつながるような内容を取り上げ、講座を開催します。

多様な主体との連携・協働

㉒公園等アダプト制度（水と緑と公園課・継続）

【予算額 413 千円】

公園の清掃や緑化などの活動に対し、道具の貸与や傷害保険の加入などの制度を整えたアダプト制度を実施しています。

普及啓発による環境意識の向上

㉓こだいら環境フェスティバル・ごみゼロフリーマーケット・こだいらグリーンフェスティバル（環境部・継続）

【予算額 計 6,094 千円】

環境の保全、3Rに関する意識の向上、みどりの保護と緑化の推進等に対する意識啓発のため、市民・事業者・民間団体との協働により、イベントを開催します。

㉔環境に関する普及啓発（環境政策課・新規）

【予算額 646 千円】

市民の自発的な環境配慮行動の取組やその情報発信を促進するため、市民と協働で啓発動画を作成し、SNS やイベント等で情報発信するとともに、動画の作成・発信に関するワークショップを開催します。

小平市第三次環境基本計画 施策体系

めざす環境像【循環・調和・協働の「わ」を大切に みんなで気持ちよく暮らせるまち こだいら】

基本方針	施策	事業番号
地球環境 I 地球温暖化・エネルギー対策の推進 【小平市地域エネルギービジョン】	省エネルギーの推進	①②③
	エネルギーの有効活用	④
	気候変動への適応	⑤⑥⑦⑧
資源循環 II 循環型社会の形成	廃棄物の発生抑制（リデュース）	⑨
	資源の循環利用（リユース・リサイクル）	⑩
	適正処理の維持・向上	⑪⑫
自然環境 III 水と緑と生きものとの共生 【小平市生物多様性ビジョン】	生物多様性の理解と配慮行動	⑬
	みどりと生きものの保全・創出	⑭⑮⑯
	みどりと生きものの活用	⑰
生活環境 IV 快適な生活環境の確保	大気・水・土壌環境等の監視と保全	⑱
	身近な住環境問題への対応	⑲
	まちの環境美化の向上	⑳
	環境にやさしい交通手段への転換	
共通基盤 V 学びと協働の推進	環境教育・学習の充実	㉑
	多様な主体との連携・協働	㉒
	普及啓発による環境意識の向上	㉓㉔